

一級河川鳴瀬川水系 南川 南川ダムの効果(平成29年9月17~18日)【速報】

宮城県

○南川ダムでは、平成29年9月17~18日にかけて、台風18号に伴う大雨により、**流域平均の累計雨量が91mm、最大時間雨量では13mmを記録しました。**これによるダムへの最大流入量は、計画460m³/sに対し、**24.93m³/sを記録しました。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の71.9%(17.92m³/s)を貯留し、**下流河川の水位上昇を軽減しております。

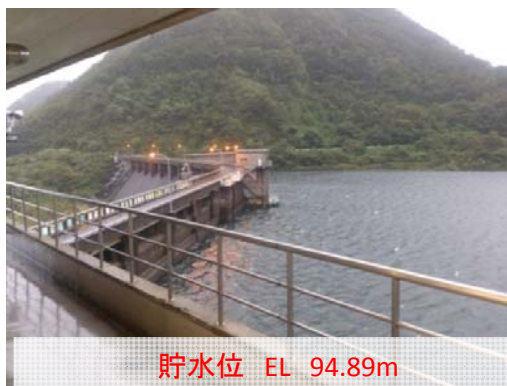
ダムの位置図



南川ダムの洪水調節実績

・洪水調節 開始	18日 1時 20分	終了	18日 4時 30分
・ダム流域累計雨量	91 mm	(17日 14時 ~ 18日 7時)	
・最大時間雨量	13 mm	(17日 23時 ~ 18日 0時)	
・ダムへの最大流入量	24.93 m ³ /s	(18日 2時 50分)	
・最大流入時の放流量	7.01 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量	17.92 m ³ /s	(約 71.9%)	

ダムの状況写真

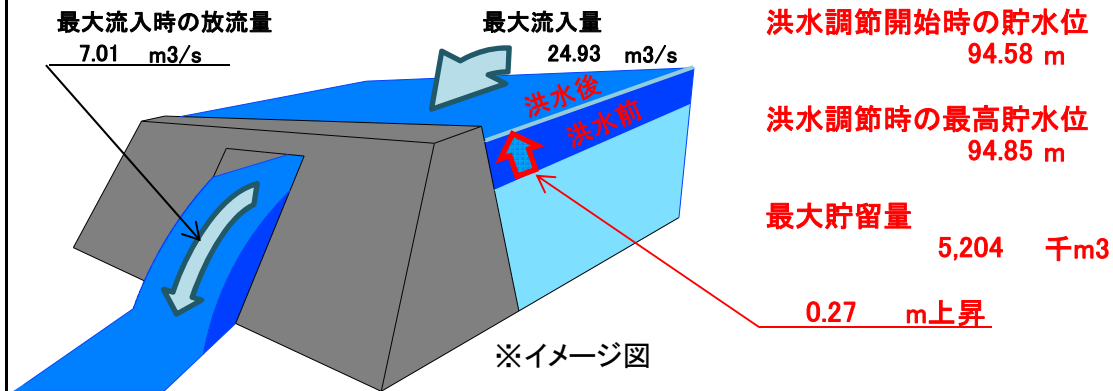


貯水位 EL 94.89m

洪水後 (8月18日 6時00分)

南川ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 71.9% をダムに貯留しました。



○南川ダムの洪水調節等により、この落合地点で、**水位を約0.23m低減させる効果**があったものと推測されます。

下流河川の状況写真



水位 1.56m 流量 62.9m³/s

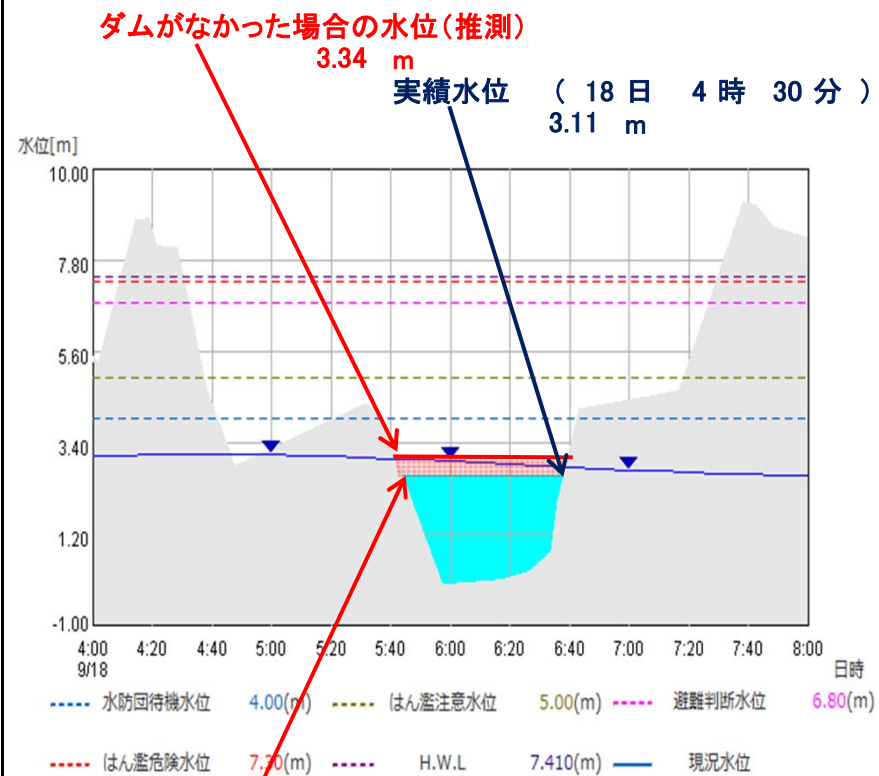
吉田川(魚板橋上流)(洪水後9月18日 7時10分)
近接水位観測所水位(八合田水位観測所)



水位 1.56m 流量 62.9m³/s

吉田川(魚板橋下流)(洪水後9月18日 7時10分)
近接水位観測所水位(八合田水位観測所)

吉田川(落合地点)の水位低減効果



ダムにより約0.23mの
水位低減効果を推測